



編集後記

距離の遠近や手段は問わず、
海外の路地から近所の見知らぬ小道まで、
自分が今いる場所から離れることを
「旅」と捉えた時に、
「知らない」を目前に表出しやすいのが、
旅の魅力かもしれません。

今まで体験したことのない刺激が
五感となって自分の中へと入り込んできた時、
その反響は「自分」を深く知るための糸口となる。

楽しそう、なんだろう、ふしぎだ、
こわい、きれい、ドキドキ。
その糸をたぐり寄せていくことで、
「新たな自分の発見」へとつながっていく。
今回の取材を通して、そのように感じました。

皆さんが心に残っているのは、どんな旅でしょうか。
その旅からどんな新しい自分を発見しましたか？